

## 【ヒットルアー】

・モカSR(SS)	ミドピーノ	6尾
・モカSR(SS)	黄・オレンジ	6尾
・モカDR(SS)	ミドピーノ	6尾
・モカDR(F)	ミドピーノ	1尾
・ピコチャタクラDR-SSS	ミドピーノ	3尾
・モカSR(SS)	ミルクココア	2尾
・プチモカSR(SS)	ミドピーノ	2尾
・プチモカSR(SS)	黄・オレンジ	1尾
・ファクター1.2g	かみつけペレット	2尾
・ファクター1.8g	マロン	2尾
・鱒玄人 2.0g	モスグリーン	1尾
・デカミツツ	透明	1尾
・マメしずくST	薄茶	6尾

<ツレ>よく釣れたルアー

モカDR(F) ミドピーノ

○入れ掛かりでたくさん釣れた。

○何巻き目で釣れるか確認するよう頼んだ。

10巻き目とのこと。

→ 深いところで釣れている。

○釣り場からすぐのところによく掛かった。

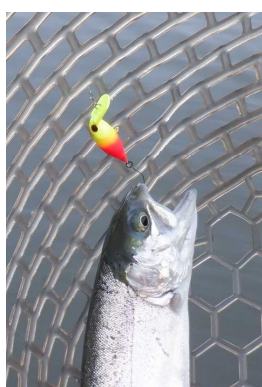
→ かけ上がりの所かな。



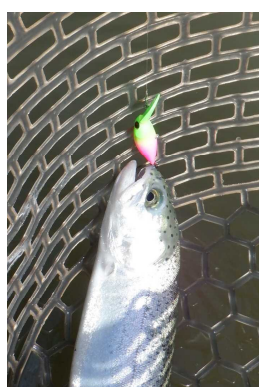
モカSR(SS)  
ミドピーノ



モカSR(SS)  
黄・オレンジ



モカDR(SS)  
ミドピーノ



ピコチャタクラDR-SSS  
ミドピーノ



モカSR(SS)  
ミルクココア



ファクター1.2g  
かみつけペレット



ファクター1.8g  
マロン

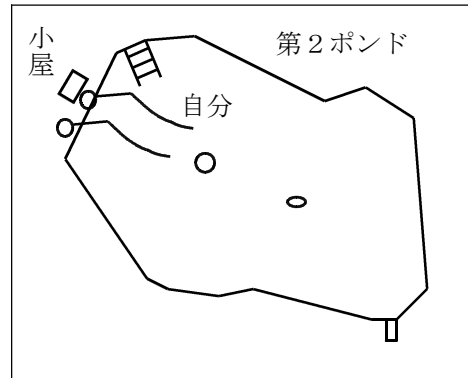


マメしずくST  
薄茶



## 【様子】

- 料金 半日午後 男性 ¥3,500 女性 ¥3,000
- 月曜日は放流なし。餌撒きなし。
- 晴れ、風少々。水は濁っている。



### スタートから午後1時20分

5尾

- 12時15分スタート。
- お客さんは少ない。小屋前に入った。小屋前はよく釣れるところである。ここは午後4時頃から表層にマスが集まってくる。
- ライズは僅かにある。表層にマスが見られるが、動いていない。
- 表層にたくさんマスの姿が見られたので、プチモカSR(SS)ミドピーノからスタートした。2尾取ったが後が続かない。
- プチモカSR(SS)、モカSR(SS)を試すがぱっとしない。
- ・プチモカSR(SS)ミドピーノ 2尾 / モカSR(SS)ミルクココア 2尾 / プチモカSR(SS)黄・オレンジ 1尾

### 午後1時20分～午後2時30分

10尾

- ふと気づくと、表層にマスの姿ない。
- モカDR(SS)ミドピーノを投げた。連続ヒットとなった。10巻き目くらいで当たってくる。
- これならピコチャタクラDR-SSSミドピーノでも釣れるはず。3尾取った。
- 途中、ライントラブルのため、重いスプーン(鱒玄人2.0gモスグリーン)を投げ、テンションを掛けて巻き戻した。深い所で釣れているのだからと、少し沈めて速めに巻いた。ヒットした。
- ・モカDR(SS)ミドピーノ 6尾 / ピコチャタクラDR-SSSミドピーノ 3尾 / 鱒玄人2.0gモスグリーン 1尾

### 午後2時20分～午後4時00分

13尾

- 当たりが止まった。深いところで釣れているなら、モカSR(SS)を沈めて釣ってみた。連続ヒットとなった。
- モカDR(SS)は10巻き目で当たってくるので、モカSR(SS)はゆっくり巻くと沈んでいくことから、カウント8まで沈めてからゆっくり巻き始めることにした。ヒット。
- モカSR(SS)でヒットするまでの巻き数が多かったため、カウント10まで沈めてから巻き始めた。これでも掛かってきた。連続ヒットとなった。
- ・モカSR(SS)ミドピーノ 6尾 カウント8～10
- モカDR(SS)をゆっくり巻いて、何巻き目かを調べていると当たってくるのなら(SSを途中で止めて沈めて誘うということをしないので)、モカDR(F)でも釣れるはず。これを試した。ヒット。
- ・モカDR(F)ミドピーノ 1尾
- モカSR(SS)黄・オレンジで釣れたことがなかったので試した。連続ヒットとなった。
- ・モカSR(SS)黄・オレンジ 6尾 カウント10
- この間、ツレは、モカDR(F)ミドピーノを投げて、入れ掛かり状態であった。

### 午後4時00分～午後5時00分(終了) 11尾

- 午後4時を過ぎ、マスの姿が表層に見られるようになった。
- デカミツ透明を投げた。反応があるが、掛かりにくい。
- ・デカミツ 透明 1尾
- 隣の人はデカミツ透明で入れ掛かり状態である。
- スプーンで釣れないか試した。釣れてはくるが連続ヒットとならない。
- ・アクター1.2g かみつけペレット 2尾 / ファクター1.8gマロン 2尾
- 自作ルアー「マメしずく」を投げることにした。前回、マメしずくBB薄茶が壊れてしまい、薄茶はSTしかない。STは早巻きができない。
- マメしずくST薄茶を投げる。水面上まで引き上げる。ゆっくり水面下を引いてくる。これで連続ヒットとなった。
- ・マメしずくST薄茶 6尾

### 【試みるべき課題】

- ①モカDR(SS)でゆっくり巻き、当たったところの巻き数を調べる。当たったところの巻き数に応じて、早巻きして沈め、そこからゆっくり巻く。

- やる気のあるマスがどこにいるかを調べる。不要な表層を早く沈める。
- モカDR(SS)でゆっくり巻き、当たったところの巻き数を調べた。それを参考にしてモカSR(SS)をカウントで沈めてから釣ることで連続ヒットとなった。しかし、当たったところの巻き数に応じて早巻きして沈め、そこからゆっくり巻くというのはやらなかった。忘れていた。
- プチモカSR(SS)でもやってみるべきだった。

＜沈む速さ＞－以前の記録から－

モカSR(SS)カウント10 = プチモカSR(SS)カウント15  
 = ちびパニクラDR-SSカウント12.5  
 = ピコチャタクラDR-SSSカウント10

- ②スプーンでの巻き下げ

- モカ・プチモカのスローシンキングをゆっくり巻いて釣っている。プラグはゆっくり巻かれながら沈んでいく。これは巻き下げである。スプーンでも同様にすれば釣れるはずである。
- 深い所でマスが釣れてくるから、試みるべきだった。忘れていた。

- ③ボトム釣りににおけるリフト&フォールでリフトの高さを変える。

- やる気のあるマスがベタ底にいないとき、リフトの高さを高くしてマスにアピールして釣る。
- ペンタやマメしずくBBでやってみたが、反応が僅かだった。

- ④午後4時ごろからマスが表層に集まっているような高活性時

- ・マメしずくBB薄茶、ペンタ1.3g薄茶を使ってジャークする。
- ・マイクロクラッピー、デカミツでリトリブする。
- ファクター1.8gマロン、ファクター1.2gかみつけペレットで試みた。上手く釣れなかった。
- デカミツもダメだった。
- マメしずくBB薄茶、ペンタ1.3g薄茶のジャークはやらなかった。
- マイクロクラッピーは忘れていた。
- マメしずくST薄茶で6尾釣った。

⑤釣れない時間帯が続くようなら、パイロットルアーを使って、やる気のあるマスの場所を探す。

○釣れないと感じたら、次の一手を行ったので、釣果が伸びたのだと考える。

### 【自作ルアー しずく】

○深い所で釣れているのだから、「しずくST」を試すべきだった。

○ボトムでは、「マメしずく 桃」では反応がまったくなかったが、「マメしずく ペレット桃」に反応が出た。ペレット調か否かで反応が変わることが分かった。

### 【振り返り】

○深い所での釣り方ができたので良かった。

(モカDR(SS)、モカDR(F)、モカSR(SS)を使っでの釣り方)

○ミドピーノと黄・オレンジがよく釣れる。次に釣れる色を探したい。3色でローテーションしたい。

ミルクココアか、薄茶系で塗るか。

○パイロットルアーとしてのスプーンは、次の4つかなあ。

ファクター                      0.9g   1.2g   マロン

マーシャルトーナメント   0.9g   1.5g   ブラウン(青ラメ入り)